

## 第3学年1組 学級活動（1）指導案

1. 日時・場所 令和元年 11月20日（水）13時40分～14時25分 3年1組教室

2. 議題 「3-1ミニ運動会をしよう」

みとめ合い、力を合わせる なかよしクラス  
みんなでチャレンジ やるときはやる  
それが、3年1組！！

3. 議題について

### （1）児童の実態

明るく、素直な児童が多く、一人一人が個性的である。その個性を子どもたちになり理解し、友達が困っているとさりげなくフォローしたり、声をかけたりするなど、優しい児童が多い。休み時間には、男女仲よく校庭で遊ぶ姿が見られる。

学級目標は、4月に児童が自分の目標と実態を踏まえて話し合った上で設定した。「よりよいクラスにしたい」という思いはあり、当番活動や係活動に熱心に取り組む姿が見られる。一方で、相手の話を聞くことや、相手の立場になって考えるなど、相手を意識して考えたり、活動に取り組んだりすることには個人差があり、苦手な児童が多い。そのため、話し合い活動においても、自分の思いを優先させてしまい、友達の意見を受け入れられなかったり、話を聞けず、話し合いに参加できなかったりする児童がいるのが現状である。また、自分たちで集会を計画し、みんなで仕事を分担し、実践するという経験がまだまだ未熟である。そのため、やり方がわからなかったり、達成感を味わうことができなかったりするの、経験を積む中で、話し合いの意義や、自分たちで会などを成功させるよさを学んでいる段階である。

話し合い活動は、「3年1組マスコットキャラクターをつくろう」「ボール集会をしよう」を議題として話し合い、実践してきた。子どもたちが司会グループを務めているが、まだ慣れていないためキャリア在り方生き方ノートも活用しながら進め方を確認し、担任が助言をしながら進めている状態である。どの子どもも自分の役割を意欲的に取り組む姿が見られた。マスコットキャラクターをつくったときには、キャラクターに込められた作者の思いや意図を知り、意見を見比べ、それぞれのよさを合体させて一つのキャラクターにすることでみんなが納得して決定することができた。「ボール集会をしよう」の話し合いでは、めあてを意識して話し合いを進めることを目標にしたが、種目をやりたいかやりたくないかという個人の思いで発言する子どもたちがいた。提案理由やめあてに合ったよりよい意見になるよう、合意形成の仕方を学ぶ段階である。また、他人任せになり自分の意見を言わない子どもたちが多数いた。一人一人の意見が集団決定につながることを伝えたり、進んで言えた時にはほめたりすることで、話し合いに主体的に参画できるようにしていきたい。

### （2）議題選定の理由

ミニ運動会を計画し、実践することを通して協力して自分たちの力で何かをやり遂げることの大切さや達成感を味わうことができるようにし、次の活動への意欲につなげられるようにする。

また、「運動会の種目を何にするか」ということについて、互いの意見を尊重し合いながら協力して計画を立て、実践できるように指導していく。ミニ運動会を通して、相手意識を高め、よりよい人間関係を築くとともに、自分たちの力でよりよい学級生活をつくっていかうとする自治的能力を育てていきたい。

#### 4. 評価規準

集団活動や生活への 関心・意欲・態度	集団の一員としての 思考・判断・実践	集団活動や生活についての 知識・理解
学級の生活上の問題に関心をもち、他の児童と協力して意欲的に集団活動に取り組もうとしている。	楽しい学級生活をつくるために話し合い、自己の役割や集団としてのよりよい方法などについて考え、判断し、協力し合って実践している。	みんなで楽しい学級生活をつくることの大切さや、学級集団としての意見をまとめる話し合い活動の計画的な進め方について理解している。

## 5. 活動の実際

### (1) 事前の活動

活動の場	活動内容	支援 (○) と評価 (☆)
11月初旬	・議題箱に「3-1ミニ運動会がしたい」という思いが寄せられる。	○事前に話し合い活動の意味について確認し、どんな学級にしていきたいのか考えて意見を入れるよう促しておく。 ☆学級生活に関心を持ち、学級をよりよくしようとしている。(集団活動や生活への関心・意欲・態度)
11月12日(火) 休み時間	・議題ポストの議題を確認し、議題を選定する。 また、司会グループの役割分担をする。 ・司会1・指名司会1 ・黒板記録2 ・ノート記録1	○みんなで話し合いながら会が計画できるよう助言する。 ○寄せられた議題の中から教師と一緒に議題を選べるようにする。 ☆寄せられた議題案の中から今の学級にふさわしい議題を選んでいる。 (集団の一員としての思考・判断・実践)
11月13日(水) 朝の会	・学級会で話し合う議題とめあて、提案者の思いを学級全体に伝える。 ・アイデアカードに自分の考えを記入する。	○話し合う内容や提案者の思いを伝え、思いを共有できるようにする。また、提案に賛同できるかどうかを確認し、話し合いへの意欲を高める。 ○話し合いのめあてにある「協力する」ことについて、学級目標を意識しながら、共通理解できるようにする。 ○「何をするか」についてアイデアカードに自分の考えを書くように伝える。話し合いのめあてに沿ったアイデアを書くように伝える。 ○全員ではなく、アイデアがある子だけが書くように伝える。 ☆議題について自分の考えを持ち、学級会へ向けての見通しをもっている。 (集団の一員としての思考・判断・実践)
11月15日(金) 朝の会	・アイデアの内容について質問し合い、意見カードに自分の考えを記入する。	○アイデアの内容について、共通理解を図るようにする。 ○アイデアカードを参考に、より話し合いのめあてに近付けるものを選び、自分の考えとして書く。 ☆話し合いのめあてを意識した自分の考えをもっている。 (集団の一員としての思考・判断・実践)
11月18日(月) 19日(火) 中休み	・出された意見を整理しながら、学級会の進め方について最終確認する。	○司会グループ一人一人の意見を確認しながら、話し合いの流れを予想し、時間配分も意識させ、話し合いの見通しがもてるように助言する。 ☆司会グループの運営や話し合いの進め方について理解し、準備している。(集団活動や生活についての知識・理解)

## (2) 本時の活動

①ねらい よりよい人間関係を築くために、友達の思いを受け入れながらクラスのみんなで協力して行える運動会の内容を話し合っで決めることができるようにする。

### ②活動計画

児童の活動	支援 (○) と評価 (☆)
1. はじめの言葉 2. 司会グループの紹介 3. 議題の確認 「3-1 ミニ運動会をしよう」 4. 提案理由の確認	○進め方などでつまずいた時には、近くで助言する。 ○司会進行は、進行表を活用しながら進めていくよう助言する。 ○提案者に対して、どのような気持ちで本議題を提案したのかを自分の言葉で伝えることができるよう事前に指導しておく。
5. めあての確認 「みんなで協力できるような3-1 ミニ運動会をしよう」 6. 決まっていることの確認 ・日時 12月4日(水) 5校時 ・場所 校庭 ・プログラムは、掲示の通り ・種目は2つ ・4チーム対抗で行う	○話合いのめあてからそれた場合は、めあてを再度確認するよう声をかける。 ○事前に、司会グループを中心にプログラムの概要を決めておくことで、話合いの内容が明確になるようにする。
7. 話合い 「何の種目にするか」(何をするか)	○できるだけ自分たちで決定できるように見守り、話合いが行き詰ってしまった時には助言する。 ○友達の思いを想像し、そこに寄り添って聞こうとしたり、相手に応えるために自分の思いを伝えようとしたりする姿を見とり、本時や事後の活動などに生かせるようにする。 ○学級目標を意識して考えられるようにする。 ☆司会グループとして司会や記録などの役割を果たしている。(集団の一員としての思考・判断・実践)
8. 決まったことの確認 9. 振り返り	☆友達の考えを認めながら、よりよい解決方法や実践の仕方を考えて話合いに参加している。 (集団の一員としての思考・判断・実践)


<p>10. 先生の話</p> <p>11. おわりの言葉</p>	<p>○自分事として話し合ったか振り返り、実践にむけてどのような思いになっているかについて書くよう助言する。</p> <p>○司会グループのがんばっていた点、めあてや友達を意識した意見や態度などを見つけて称賛し、意欲をもって実践できるようにする。</p>
-----------------------------------	---

### ③本時の視点

よりよい人間関係を築くために、友達の思いを受け入れながらクラスのみんなで協力して行える運動会の内容を考えることができるように支援できていたか。

### ④板書計画

決まったこと  
ふりかえり  
先生から  
おわりの言葉



話し合うこと「何の種目にするか」

話し合い  
合おう  
友達の見  
意見のよ  
さをみ  
つけて  
話し  
合  
おう

**第6回 学級会**

議題「3—1ミニ運動会をしよう」

提案理由 ○〇さんから  
めあて みんなで協力できるようなミニ運動会をしよう  
友達の見  
意見のよ  
さをみ  
つけて  
話し  
合  
おう

#### 決まっていること

- ・日時 12月4日（水）5校時
- ・場所 校庭
- ・しゅもくは〇〇さんがやりたい種目とあと一つ
- ・4チームたいこうで行う

### (3) 事後の活動

活動の場	活動内容	支援 (○) と評価 (☆)
11月21日(木) 朝の会	・集会の役割分担をする。	○これまでの経験を生かし、必要な役割を考えて全員で分担できるようにする。
11月21日(木)～ 休み時間	・役割毎に集会に向けて準備をする。	○みんなが仲よくなれる内容になるように、活動を工夫できるような助言をする。 ○協力して準備が進められるように声をかける。 ☆役割分担に基づいて協力して準備を進めている。 (集団の一員としての思考・判断・実践)
12月4日(水) 学級活動	・「3-1ミニ運動会」を行う。	○集会のめあてを提示し、意識できるようにする。 ○振り返りでは、互いのよさを認め合えるような場にし、自分たちでつくることができたことを実感することができるようにする。 ☆何のための集会なのかを理解し、友達と協力して活動している。 (集団の一員としての思考・判断・実践)
12月5日(木) 朝の会	・振り返りカードを書く。	○次にどんなことをしたいか、また今回の反省をどう次に活かしていきたいかを、中心に考えられるよう助言する。 ☆活動に対する自分の取組方や、学級全体としての実践を振り返り、みんなで集会をつくる意義を理解している。 (集団活動や生活についての知識・理解)